

取扱注意事項

ご使用される方、及び管理される方へ…

- ⚠ 叩いたり蹴ったりしないでください。破損の恐れがあります。**
内外装材を叩いたり蹴ったりしないでください。破損して怪我や落下の恐れがあります。
- ⚠ 天井パネルに人が乗ったり、荷重をかけないでください。破損の恐れがあります。**
天井パネルの吊りボルトピッチ及び取付方法は天井パネルの自重を保持するためのものです。
天井パネルから直接物を吊るしたり、ぶら下がったりしないでください。
パネルが破損して怪我や落下の恐れがあります。
- ⚠ 夏期日中は火傷の恐れがあります。手で触れないでください。**
外装材は、夏期中パネル面が高温になり直接手で触れると火傷をする恐れがありますのでご注意ください。
- ⚠ 隙間に手や物を入れたりしないでください。変形や怪我の原因になります。**
隙間に手を入れたりするとエッジで手を切る恐れがあります。またボール等をぶつかけたりすると変形や怪我の原因になります。
- ⚠ 取外しは専門業者にお任せください。**
取外しには危険が伴いますので必ず専門業者にお任せください。
万一作業の必要がある場合は小口で手など切らないようヘルメット、軍手等で保護してください。
また、二人以上で作業してください。

いつまでも長くお使いいただくために

金属建材の内外装材は耐食性にすぐれていますが、長期間に渡り放置しますと、表面に塵や埃、塩分、たばこのヤニ等が付着し、点状の腐食(点食)を起し美観を損なうことがあります。

いつまでも美しさを保つには、定期的な清掃、手入れをお勧めします。

また、不具合な腐食が発生した場合、そのまま放置されますと安全面で危険な場合も考えられますので、定期的な点検保守管理を行なってください。環境条件、設置場所等により汚れ方も異なりますので、掃除及び点検の頻度は下表を参考にしてください。

外壁タイル等の酸洗いを行なう場合は、金属パネル施工前に行なうか、金属パネルに酸が付着しないよう十分に養生を行なってください。

- メンテナンスの目安
2年目以降の定期点検は年1回が目安です。

〔内装材〕

取付場所	清掃回数
あまり汚れない場所	1回/3～4年
普通の場所	1回/2～3年
汚れやすい場所	1回/1～1.5年
空調の吹出・吸込口のまわり	1回/0.5年

- 清掃方法
下記の方法はアルミニウムをはじめとする金属製品の場合です。
金属以外の場合は担当営業員にご相談ください。

- 清掃は市販の中性洗剤の水溶液や工業用洗剤の水溶液を柔らかい布又はスポンジに浸し洗い、水拭き等で洗剤分を完全に除去してください。
天井パネルはコンプレッサー(2馬力)で空気による水切りをお勧めします。

- 使用できないもの

〔内装材〕

清掃用具	洗浄材
ワイヤーブラシ スチールウール 金属ヘラなど金属製のもの	酸性・アルカリ性洗剤 ※腐食や変色の原因となります。

※市販のクリーナーには金属を腐食させるものもありますので購入時に確認してください。